

移住前と仕事は変わりませんが 心豊かに過ごせる時間は 増えました

撮影場所：
株式会社ビックボイス 函館道南R&Dセンター

脇 雅俊さん

【前居住地】神奈川県相模原市
【お 仕 事】会社員（IT企業「株式会社ビックボイス」勤務）

Keyword

Iターン
転勤希望



休日を利用して自動車やバイクに乗り、道の駅を訪ねるのが脇さんの楽しみのひとつ。よく行く場所は、函館から車で約1時間の海産物が豊富な「道の駅しかべ間歇泉公園」。安くて新鮮な海鮮丼がお気に入り。



「函館はリフレッシュできる場所が充実しています」と脇さん。思い立った時にふらりと出かけて、時には寄り道したり遠回りしながら景色や体験を楽しんでいます。

東京本社から転勤を希望して函館へ

当社は東京都町田市で創業し、函館を含む道内5都市に拠点を構えています。私は本社勤務でしたが、出張で何度も北海道を訪ねるうちに「自然豊かで食べ物がおいしいこの場所に住みたい」と思うように。とりわけ、都市機能がありながらごみごみしていない函館が気に入り、転勤を希望して移住しました。

通勤後に自分らしい時間を過ごせる

移住前と同じクライアントのシステム開発を担当しています。仕事内容は変わりませんが、満員電車で通勤しなくてよくなったことは大きな変化です。東京では往復3時間ほど要していた通勤時間も、今は往復約30分に。帰宅後に自炊をしたり趣味を楽しんだりする自分らしい時間が持てるようになりました。

クリエイティブな仕事こそ自然豊かな環境で

人によるとは思いますが、自分は都会にいるよりも自然豊かな函館の景色を見ているほうが創造性を発揮できます。函館にはIT人材を育成する高等教育機関があるので、函館のIT業界をさらに発展させ、ここで育ったIT人材が地元で活躍できる場を広げていくのが私の目標です。

移住支援金制度

東京23区に在住していた方、または東京圏に在住し23区内に通勤していた方が函館市に移住した場合、移住支援金を支給します。支給額は世帯100万円、単身60万円、起業した場合は最大300万円。申請には所定の要件を満たしている必要があります。

◆詳細は函館市のウェブサイトで検索
<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/>

◆問い合わせ：函館市経済部雇用労政課
電話0138-21-3309

